



NewsLetter Vol. 47

-おもやり通信-
2022.2

第6回 長崎大学 未来に羽ばたく女性研究者賞 受賞者研究発表会および授与式

「長崎大学未来に羽ばたく女性研究者賞」は、優れた研究成果を挙げた長崎大学の若手女性研究者を顕彰することによって、研究意欲を高め、学術研究の将来を担う優秀な女性研究者の育成及び男女共同参画の促進を目的としています。

第6回となる本年の受賞者研究発表会および授与式は、令和3年12月17日、文教キャンパスにおいて執り行いました。受賞者と研究発表の演題は以下のとおりです。

優秀女性研究者賞

生命医科学域(薬学系) 山吉麻子 教授
「遺伝子の非コード領域を標的とした核酸医薬の創製と物質共生学の構築」

優秀女性奨励賞

熱帯医学研究所 中村梨沙 助教
「グループ2自然リンパ球はマウスアメーバ性肝臓瘍を増悪させる」



写真左から、吉田ゆり副学長、永安武理事、山吉麻子教授、河野茂学長、中村梨沙助教、福永博俊理事、西田孝洋薬学部長

オンライン講演会

アンコンシャスバイアス
（無意識の偏ったモノの見方）
を知る、気づく、対処する

～ひとりひとりがイキイキと活躍するために～

ダイバーシティや働き方改革を実現するためには、一人ひとりが能力を発揮できる職場環境が必要です。自分自身が気づいていない無意識の決めつけや思い込みで「アンコンシャスバイアス」が、知らず知らずのうちに、私たちの判断に歪みをもたらし、個人のパフォーマンスや組織力をダウンさせる要因となっています。

日時: 令和4年 3月4日(金)
[時間] 15:30～17:00

対象: 長崎大学教職員

実施方法: (Zoom)
オンライン
※チラシから申し込むください

講師: 守屋 智敬 氏

[一般社団法人アンコンシャスバイアス 代表理事・株式会社モリヤコンサルティング 代表取締役]

一般社団法人アンコンシャスバイアス代表理事
1970年、長崎県生まれ。長崎大学経済学部卒業。その後、人事部、企画部、総務部、コンプライアンス推進室を経て、2015年、後援会社モリヤコンサルティングを設立。経営者や管理者向けに、組織のダイバーシティ化や働き方改革に関する講演や研修、コンサルティング業務を行っている。また、長崎大学ダイバーシティ推進センターの運営にも関わっている。
2018年、ひとりひとりがイキイキと活躍するために、一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所を設立。社会全体にアンコンシャスバイアス研究所の認知度を高め、ダイバーシティ化や働き方改革の推進に貢献することを目的として活動している。現在は、様々な企業から依頼されている。また、「アンコンシャスバイアス」に関する書籍やセミナー、ワークショップなど、様々な形でアンコンシャスバイアスに関する活動を行っている。
[一般社団法人アンコンシャスバイアス研究所ホームページ] <https://www.unconsciousbias-lab.org/>

ダイバーシティ推進センター
長崎大学法政学系
TEL.095-819-2889 FAX.095-819-2159
mail:uncon@ccn.nagasaki-u.ac.jp <https://www.nagasaki-u.ac.jp/>

アンコンシャスバイアスセミナー

ダイバーシティや働き方改革を実現するためには、一人ひとりが能力を発揮し、労働生産性をアップさせることが必須です。自分自身が気づいていない無意識の決めつけや思い込みである「アンコンシャスバイアス」が、知らず知らずのうちに、私たちの判断に歪みをもたらし、個人のパフォーマンスや組織力をダウンさせる要因となっています。

ひとりひとりがイキイキと活躍するために、自分自身が気づいていない無意識の決めつけや思い込みを「知る」「気づく」「対処する」ことで、コミュニケーションに活かし働きやすい職場を目指してみませんか。

皆様のご参加をお待ちしております。

■講師: 守屋智敬 氏

一般社団法人アンコンシャスバイアス代表理事

<https://www.unconsciousbias-lab.org/>

■日時: 令和4年3月4日(金)

15:30～17:00

■受講方法: ZOOMオンライン

■申込フォーム QRコード



女性研究者のオンラインカフェ

- 開催日時: 令和4年3月8日(火)13時30分～14時30分
(13時15分より入室可)
- 開催方法: Zoom
- 申込方法: <https://forms.gle/kCtz5qbGyqGsdFUi6>
- 対 象: 長崎大学の教職員・大学院生・学部生
- 定 員: 15人程度
- 話題提供者: 人文社会科学域(教育学系) 榎景子 准教授
総合生産科学域(環境科学系) 昔宣希 准教授
熱帯医学研究所 中村梨沙 助教



若手の女性研究者の3人をお招きして、自分の研究をすすめていくための「研究力」とはどのようなものか、研究を続けてきて大変だったこと、研究を続けていく面白さについて、自由にお話ししてもらいます。参加者の皆さんにも、ぜひチャットなどで質問やコメントをいただきながら、研究のこと、研究者のキャリア形成のことなど、楽しく気軽にお話できればと思います。ぜひ、お手元にお茶やおやつなども用意してご参加ください。

ダイバーシティランチセミナー

ご視聴ありがとうございました！



1年間、ダイバーシティランチセミナーをご視聴いただき、誠にありがとうございました。10テーマを配信し、延べ316名の参加があり、その中には「引き続き続けてほしい」との多数のご意見をいただきました。

そこで、令和4年度は60分に拡大し、10テーマをSDセミナーとしてお届けすることとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

参加者からの声

- 興味のあるテーマではあったが、なかなか時間をとって話を聞く機会がなかったの、とても参考になった。
- 時間があればもっと深く聞きたかった。
- 時間の都合上、基礎知識に関する内容が主だったので、長崎大学の具体的な取り組みについてもっと聞きたかった。
- 具体的にわかりやすく用語や対応について学ぶことが出来た。
- 授業で活かせるような事例等が多くあった。

ライフイベントによりキャリアを一時中断された研究者の皆さん！

令和4年度上半期リスタートアップ研究費利用者を募集しています。

キャリア継続を目的として研究活動の促進または負担軽減のための研究費を助成するものです。

助成期間: 令和4年5月1日～9月30日

申請期限: 令和4年4月8日(金)12:00

利用者の声

- 助成金は研究者にとって非常に役立つと思う。大学が研究者を支援する意欲が感じ取れる。
- 研究費をいただいて自由な研究活動ができたことが良かった。

ライフイベントにより研究時間の確保が困難な研究者の皆さん！

令和4年度上半期テクニカルスタッフ雇用制度利用者を募集しています。

出産、育児、介護、病気などで、研究時間の確保が困難な研究者に対し、テクニカルスタッフを雇用し研究継続をサポートする制度です。

利用者の声

- 負担が大きく減り、身体的また精神的に非常に楽であった。
- 業務にゆとりが生まれ他の業務の効率化や帰宅時間に変化があり、とても助かった。今後もこの制度を続けてほしい。

詳しくはダイバーシティ推進センターHP「リスタートアップ」「テクニカルスタッフ」で検索！

【編集・発行】 国立大学法人 長崎大学ダイバーシティ推進センター（愛称：おもやいセンター）
(住所) 〒852-8521 長崎市文教町1-14 (TEL) 095-819-2889 (FAX) 095-819-2159
(E-mail) omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp (HP) <https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp>

